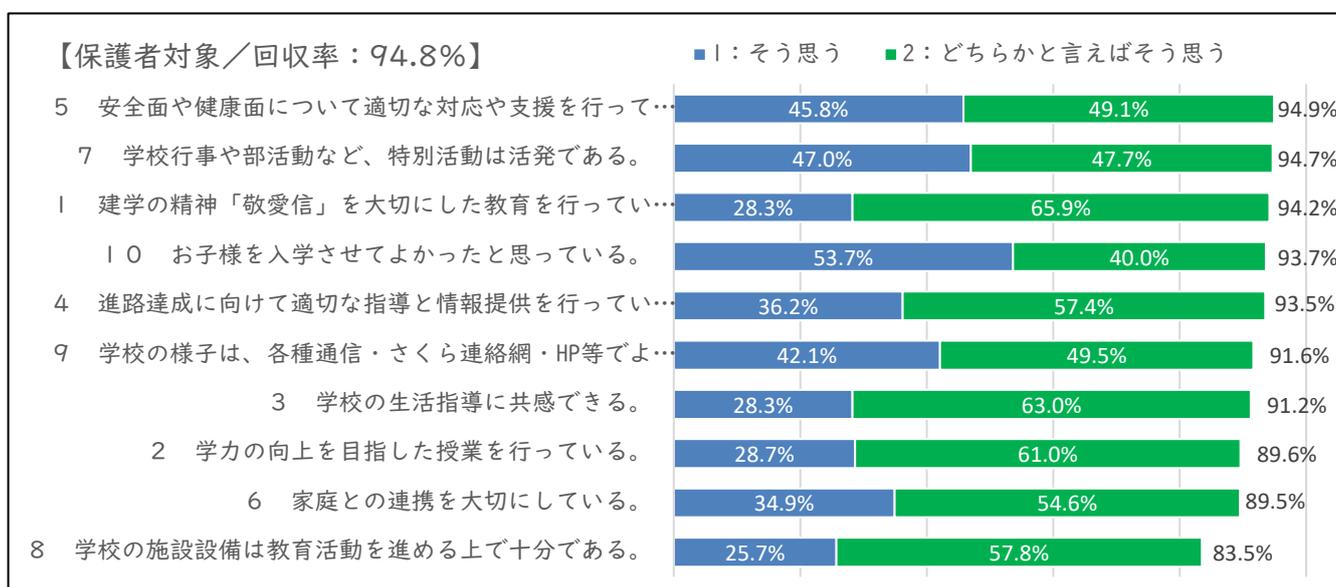
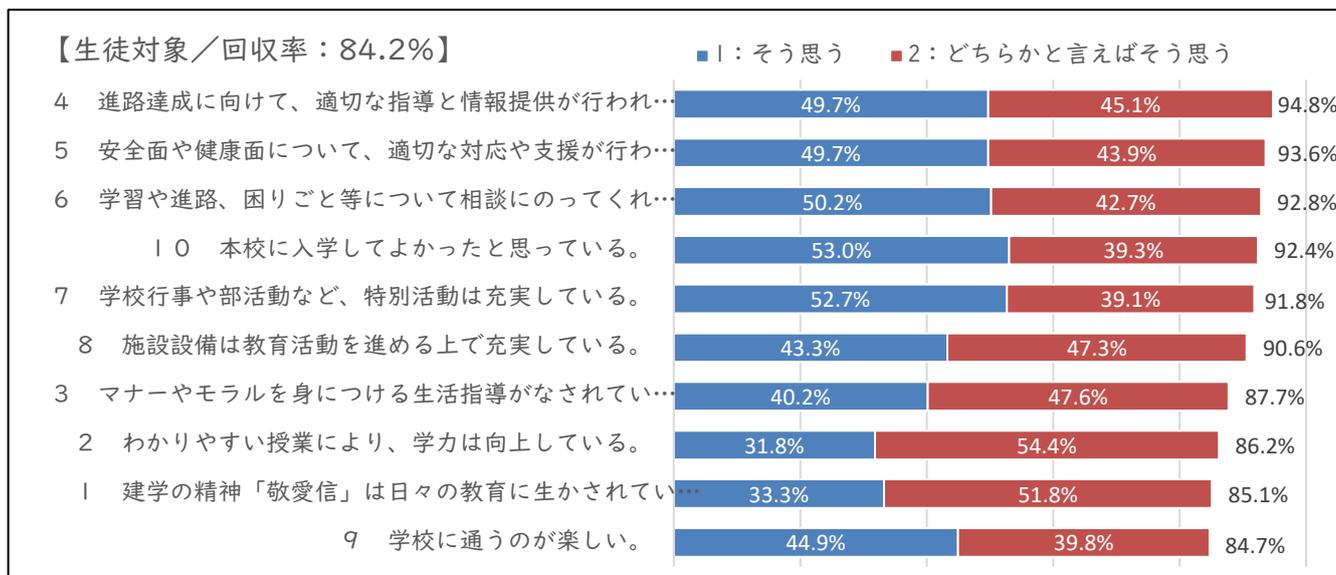


令和4年度学校評価アンケートのまとめ（令和5年2月実施）



【概況】

- ① 「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の合計は、生徒、保護者とも全項目で80%を超え、90%を超えたのは、生徒が6項目（前年3項目）、保護者7項目（前年同）と、前年度に比べ生徒の評価がたいへん高くなった。
- ② 最も高かったのは、生徒は「4 進路達成に向けた指導（94.8%）」で、保護者は「5 安全面や健康面の支援（94.9%）」であった。5については、前年に比べコロナやインフルエンザが流行したので低くなるのが懸念されたが、むしろ丁寧な対応が評価されたのかもしれない。
- ③ 最も低かったのは、生徒は「9 学校に通うのが楽しい（84.7%）」、保護者は「8 学校の施設設備（83.5%）」で、生徒はこれまで「1 建学の精神」が80%を割り込んでいたが、それは大きく改善された。
- ④ 前年比でアップした項目で顕著なものは、生徒は「1 建学の精神（+6.7）」「7 学校行事や部活動（+4.9）」、保護者は「7 学校行事や部活動（+3.1）」「4 進路達成に向けた指導（+3.0）」である。このうち7については、コロナにより中止していた修学旅行が実施できたことが大きいと考えられる。
- ⑤ 前年比でダウンした項目は、生徒は「9 学校に通うのが楽しい（-0.4）」の1項目、保護者は「8 施設設備（-2.5）」「10 入学させて良かった（-1.0）」で、保護者の8・9は2年連続のダウンとなった。ただし、生徒本人の「10 入学して良かった」は2年連続で上昇しており、これに関する生徒と保護者の評価は一致していない。
- ⑥ 自由記述の「良い点」として、生徒は「先生方が熱心で相談しやすい」「進路指導が充実している」、保護者からは「担任の先生が丁寧」「保護者に対する進路研修が充実している」などの声が多数寄せられた。
- ⑦ 自由記述の「改善すべき点」として、生徒は「特進科の設備更新」「自習室の設置」、保護者からは「一部教員の不適切な言動」「十分な冷暖房」などの指摘や要望が挙げられた。光熱費の値上がりを踏まえ省エネに取り組んでいるが、来年度も授業料の据え置きを優先し、この取組は継続することになるので、今後は丁寧な説明を行いながら理解を求めたい。
- ⑧ 本アンケートの結果については、全教職員で共有するとともに、学園評議員会等で外部の意見を求め、改善すべき点については速やかに対応しながら、今後も生徒・保護者を第一にした学校運営に努めてまいりたい。